



ヤフー株式会社
2005年度 第2四半期および
中間決算説明会

2005年10月21日



本説明会及び参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合がありますが、実際の業績はさまざまな要素により、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。

会社の業績に影響を与え得る事項の詳細な記載は「平成18年3月期中間決算短信」の「事業等のリスク」にありますので、ご参照ください。但し、業績に影響を与え得る要素は「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

2003年度第1四半期より売上等の計上方法を変更しています。本資料における2002年度以前の数字は、2003年度より導入された計上方法に従って遡及修正して表示していますのでご注意ください。



2005年度 第2四半期 ハイライト (1)

- 当四半期の売上高は、リスティング事業部の広告売上およびビジネスサービス売上、ショッピング事業部のビジネスサービス売上が好調に推移したため、41,140百万円(前四半期比5.8%増、前年同期比55.4%増)となり、経常利益は18,545百万円(前四半期比4.1%増、前年同期比34.1%増)となった。
- 広告においては、「スポンサーサイト」が大きく伸びたことに加えて、「夏枯れ」と呼ばれる時期であるにもかかわらず、インターネット広告の有効性が更に幅広い広告主に認知され、ブランディング広告が堅調に推移したことにより、広告売上は15,681百万円(前四半期比11.4%増、前年同期比86.9%増)と好調に推移した。
- 広告以外の法人向けビジネスにおいては、リスティング事業部の求人情報やビジネスエクスプレスの売上が伸びたほか、ショッピング事業部ではストア数の拡大による取扱高の増加や夏の旅行需要の盛り上がりを受けて売上が好調に推移した結果、ビジネスサービス売上は8,182百万円(前四半期比7.5%増、前年同期比53.7%増)と堅調に推移した。
- 個人向けビジネスにおいては、「Yahoo!オークション」のシステム利用料収入が減少したが、「Yahoo!プレミアム」の売上が堅調に推移したことにより、パーソナルサービス売上は14,534百万円(前四半期比1.5%増、前年同期比29.5%増)となった。



2005年度 第2四半期 ハイライト(2)

■ ショッピング事業部では、2005年9月末のストア数が5,099店舗(前四半期比19.6%増、前年同期比111.1%増)と大きく増加したことにもない取扱高が好調に推移したほか、夏の旅行シーズンに合わせて特集を公開するなど販売促進に努めた「Yahoo!トラベル」の伸びも寄与し、ショッピング事業部の当四半期の1日平均取扱高は316百万円(前四半期比16.9%増、前年同期比60.9%増)と大きく伸びた。

■ オークション事業部においては、2005年9月末のストア数が4,458店舗(前四半期比16.3%増、前年同期比47.5%増)となり、ビジネスサービス売上が堅調に推移したほか、カテゴリースポンサード広告を中心に販売を強化したことにより広告売上も増加。一方、7月～8月の夏期休暇の影響による取扱高の減少や、詐欺の疑いのあるオークションの早期検知スキームの実施や違法出品物等の削除チームの強化・増員など引き続き安全対策を強化したことなどにより、パーソナルサービス売上が減少し、オークション事業部の売上高は8,214百万円(前四半期比1.5%減、前年同期比34.3%増)となった。

■ モバイルへの取り組みを更に推進した。「Yahoo!ショッピング」において当四半期より「モバイル版 Yahoo!ショッピング」を開始、「Yahoo!オークション」ではパソコンでの利用と同等の機能をモバイルでも可能にしているなど、現在当グループが提供する約80のサービスのうち約50のサービスが携帯電話から利用できるようになった。また、携帯電話からアクセスできるデジタルコンテンツの流通サービス「Yahoo!コンテンツストア」を2005年10月より公開、2006年に予定されている「番号ポータビリティ」に向け、「コンテンツポータビリティ」を提供するサービスを開始した。

2005年度 上半期決算

(連結ベース)

当半期末の連結子会社

(株)アルプス社	イーエスブックス・リサーチ(株)
(株)インディバル	(株)エッグアイ
(株)キュリオシティ	(株)サーフモンキー・アジア
ジオシティーズ(株)	セブンアンドワイ(株)
トライクル(株) NEW!	(株)ネットジーン
(株)ネットラスト	(株)ボックス
ファーストサーバ(株)	ブライダルコンシェルジェ(株)
(株)ブライダルネット	ブロードキャスト・コム(株)
ユニセプト(株)	ワイズ・インシュアランス(株)
ワイズ・エージェンシー(株)	ワイズ・スポーツ(株)

当半期末の持分法適用会社

(株)インテージ・インタラクティブ	(株)オールアバウト
(株)クレオ	JWord(株)
(株)たびゲーター	バリューコマース(株) NEW!
(株)ファッションウォーカー NEW!	夢の街創造委員会(株)



2005年度上半期損益計算書

	2005年4-9月	2004年4-9月	増減率
売上高 (百万円)	80,016	50,972	57 %
売上原価 (百万円)	6,928	3,442	101 %
売上総利益 (百万円)	73,087	47,529	54 %
営業利益 (百万円)	37,421	27,189	38 %
経常利益 (百万円)	36,364	27,343	33 %
中間純利益 (百万円)	21,453	16,952	27 %
EPS (円)	1,390	4,397	-68 %
発行済株式数(期中平均)	15,431,889	3,854,965	300 %
遡及修正後EPS (円)	1,390	1,123	24 %
完全希薄化後 EPS(円)	1,386	4,382	-68 %
完全希薄化後株式数	15,472,901	3,868,169	300 %
遡及修正・完全希薄化後 EPS (円)	1,386	1,119	24 %

* 2004年11月と2005年5月に1:2の株式分割を行っています

* の数字は、株式分割を遡及修正しています

* 発行済株式数・完全希薄化後株式数は自己株式を除いています



2005年度上半期貸借対照表

主な科目	2005年9月末	2005年3月末	増減	主な増減要因
				単位:百万円
< 資産の部 >				
流動資産	99,476	92,410	7,066	
現預金	71,542	68,992	2,550	営業活動による収入の増加
売掛金	19,665	18,293	1,371	広告売上及び個人向け債権の増加
短期貸付金	4,517	2,263	2,254	Yahoo! BBファイナンススキーム融資の1年以内回収予定額を長期貸付金より振替
貸倒引当金	-1,577	-1,364	-212	
固定資産	51,838	37,833	14,004	
有形固定資産	12,525	11,875	649	サーバー等設備の増加
無形固定資産	6,675	5,563	1,111	ソフトウェアの増加
投資有価証券	27,538	13,946	13,591	関連会社株式の取得・投資有価証券の時価評価
資産の部合計	151,314	130,244	21,070	
< 負債の部 >				
流動負債	33,865	31,564	2,301	
未払金	10,216	7,618	2,597	営業費用の増加
未払法人税等	16,242	16,676	-434	
固定負債	2,173	2,158	14	
負債の部合計	36,039	33,723	2,315	
< 少数株主持分 >				
少数株主持分	626	461	165	
< 資本の部 >				
資本金	6,803	6,692	111	ストックオプションの行使
資本剰余金	1,884	1,773	111	
利益剰余金	101,100	83,461	17,639	利益の増加
資本の部合計	114,648	96,059	18,589	
負債・少数株主持分及び資本合計	151,314	130,244	21,070	



2005年度上半期キャッシュ・フロー

主な項目	2005年4-9月	主な増減要因	単位:百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,886		
税金等調整前中間純利益	36,679	税引前中間純利益の増加	
減価償却費	2,980		
持分法による投資損益	1,320		
売上債権の増加	-1,303	広告売上及び個人向け債権の増加	
仕入債務の減少	-82		
その他営業債権・債務	1,882	未払金の増加	
法人税等の支払	-16,259		
投資活動によるキャッシュ・フロー	-18,949		
有形固定資産の購入	-3,456	サーバー等の設備の取得	
無形固定資産の購入	-1,543	ソフトウェアの取得	
投資有価証券の取得・売却	-13,536	関連会社株式の取得	
差入保証金	-633		
財務活動によるキャッシュ・フロー	-3,390		
新株式の発行による収入	223	ストックオプションの行使	
配当金の支払	-3,654		
キャッシュ・フロー増加額	2,546		

2005年度第2四半期決算

(連結ベース)

当四半期末の連結子会社

(株)アルプス社	イーエスブックス・リサーチ(株)
(株)インディバル	(株)エッグアイ
(株)キュリオシティ	(株)サーフモンキー・アジア
ジオシティーズ(株)	セブンアンドワイ(株)
トライクル(株) NEW!	(株)ネットジーン
(株)ネットラスト	(株)ボックス
ファーストサーバ(株)	プライダルコンシェルジェ(株)
(株)プライダルネット	ブロードキャスト・コム(株)
ユニセプト(株)	ワイズ・インシュアランス(株)
ワイズ・エージェンシー(株)	ワイズ・スポーツ(株)

当四半期末の持分法適用会社

(株)インテージ・インタラクティブ	(株)オールアバウト
(株)クレオ	JWord(株)
(株)たびゲーター	バリューコマース(株)
(株)ファッションウォーカー NEW!	夢の街創造委員会(株)



2005年度第2四半期損益計算書

	2005年7-9月	2004年7-9月	増減率
売上高 (百万円)	41,140	26,476	55 %
売上原価 (百万円)	3,440	1,885	82 %
売上総利益 (百万円)	37,699	24,591	53 %
営業利益 (百万円)	19,014	13,718	39 %
経常利益 (百万円)	18,545	13,826	34 %
四半期純利益 (百万円)	11,143	8,641	29 %
EPS (円)	707	2,195	-68 %
発行済株式数 (期中平均)	15,759,477	3,936,860	300 %
遡及修正後EPS (円)	707	572	23 %
完全希薄化後 EPS (円)	705	2,188	-68 %
完全希薄化後株式数	15,800,526	3,949,452	300 %
遡及修正・完全希薄化後 EPS (円)	705	570	24 %

* 2004年11月と2005年5月に1:2の株式分割を行っています

* の数字は、株式分割を遡及修正しています

* 発行済株式数・完全希薄化後株式数は自己株式を除いています

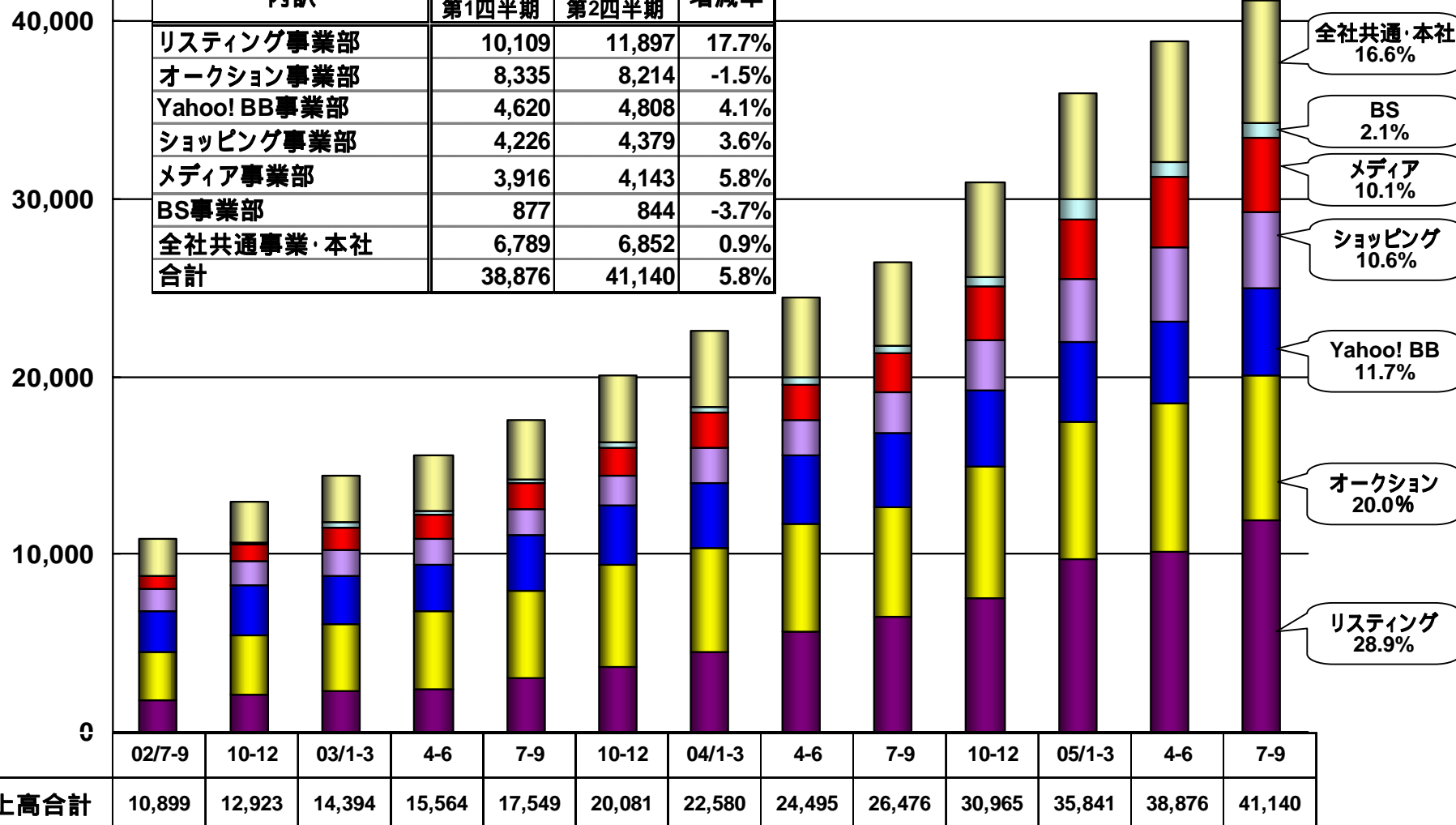


四半期売上高推移

2005年度第2四半期 売上高内訳

単位:百万円

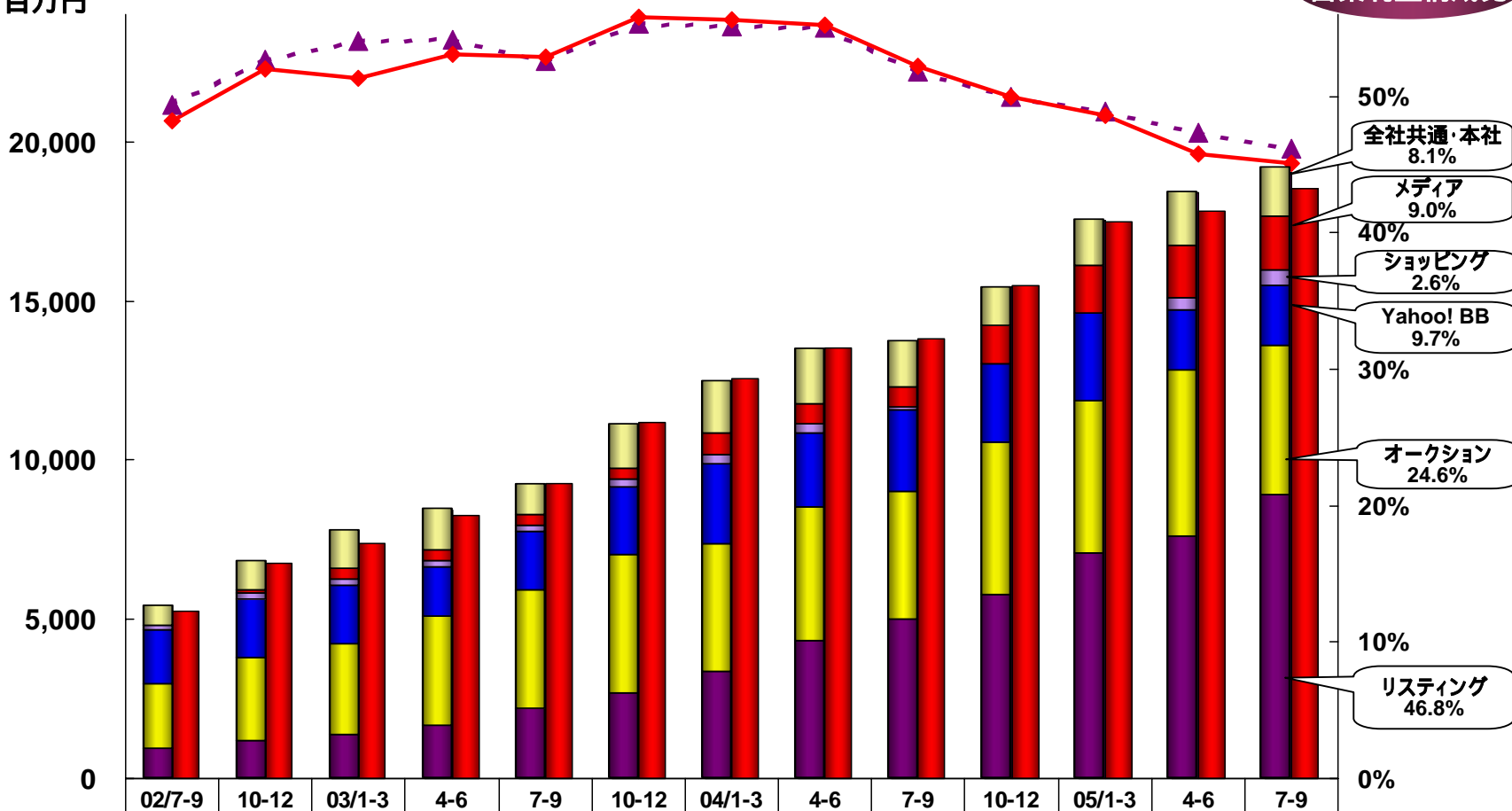
内訳	2005年度 第1四半期	2005年度 第2四半期	増減率
リスティング事業部	10,109	11,897	17.7%
オークション事業部	8,335	8,214	-1.5%
Yahoo! BB事業部	4,620	4,808	4.1%
ショッピング事業部	4,226	4,379	3.6%
メディア事業部	3,916	4,143	5.8%
BS事業部	877	844	-3.7%
全社共通事業・本社	6,789	6,852	0.9%
合計	38,876	41,140	5.8%





四半期利益の推移

単位:百万円



	02/7-9	10-12	03/1-3	4-6	7-9	10-12	04/1-3	4-6	7-9	10-12	05/1-3	4-6	7-9
営業利益	5,382	6,807	7,788	8,433	9,227	11,106	12,443	13,470	13,718	15,458	17,539	18,407	19,014
経常利益	5,251	6,782	7,382	8,257	9,285	11,206	12,559	13,516	13,826	15,466	17,485	17,818	18,545
売上高営業利益率	49%	53%	54%	54%	53%	55%	55%	55%	52%	50%	49%	47%	46%
売上高経常利益率	48%	52%	51%	53%	53%	56%	56%	55%	52%	50%	49%	46%	45%



費用構成の推移

単位:百万円

	05/2Q	構成比	04/2Q	前年同期比 増減率	05/1Q	前四半期 比増減率
販売費及び一般管理費	18,685	100.0%	10,872	71.9%	16,981	10.0%
人件費	3,466	18.6%	2,136	62.2%	3,341	3.7%
業務委託費	2,654	14.2%	1,491	78.0%	2,278	16.5%
販売手数料	1,877	10.0%	1,012	85.3%	1,807	3.9%
販売促進費	1,561	8.4%	370	321.6%	1,353	15.4%
減価償却費	1,537	8.2%	1,020	50.7%	1,358	13.2%
通信費	1,333	7.1%	1,033	29.0%	1,376	-3.2%
ロイヤルティ	1,096	5.9%	682	60.8%	1,034	6.0%
賃借料・水道光熱費	1,004	5.4%	533	88.4%	860	16.7%
情報提供料	734	3.9%	605	21.4%	666	10.2%
支払手数料	545	2.9%	270	102.0%	557	-2.2%
貸倒引当金繰入額	445	2.4%	218	104.1%	219	103.3%
広告宣伝費	385	2.1%	208	84.7%	355	8.5%
補償金	368	2.0%	230	59.7%	173	112.0%
荷造運賃	279	1.5%	163	70.8%	251	11.2%
その他	1,401	7.4%	901	55.8%	1,353	3.6%

主な前四半期比増減要因

人員の増加
(2,214人:前四半期比 145人増加)

派遣社員費用等

顧客獲得費用、広告代理店へのインセンティブの増加

サーバー等設備の増加

人員の増加によるオフィスの増床

法人向け・個人向け売上債権の増加、繰入率が高い長期個人向け債権の増加

補償金支払の書類審査通過率の一時的な上昇に伴い、支払見込額が増加

セブンアンドワイ(株)の取扱件数増加



2005年度第2四半期貸借対照表

主な科目	2005年9月末	2005年6月末	増減	主な増減要因
単位: 百万円				
< 資産の部 >				
流動資産	99,476	78,651	20,825	
現預金	71,542	53,365	18,177	営業活動による収入の増加
売掛金	19,665	18,884	781	広告売上及び個人向け債権の増加
短期貸付金	4,517	3,375	1,142	Yahoo! BBファイナンススキーム融資の1年以内回収予定額を長期貸付金より振替
貸倒引当金	-1,577	-1,378	-198	
固定資産	51,838	51,196	641	
有形固定資産	12,525	12,406	118	サーバー等設備の増加
無形固定資産	6,675	5,922	752	ソフトウェアの増加
投資有価証券	27,538	26,922	615	関連会社株式の取得
資産の部合計	151,314	129,847	21,467	
< 負債の部 >				
流動負債	33,865	22,967	10,898	
未払金	10,216	7,916	2,300	営業費用の増加
未払法人税等	16,242	7,284	8,957	法人税等の計上
固定負債	2,173	2,693	-519	
負債の部合計	36,039	25,660	10,378	
< 少数株主持分 >				
少数株主持分	626	454	171	
< 資本の部 >				
資本金	6,803	6,724	79	ストックオプションの行使
資本剰余金	1,884	1,805	79	
利益剰余金	101,100	89,957	11,143	利益の増加
資本の部合計	114,648	103,731	10,917	
負債・少数株主持分及び資本合計	151,314	129,847	21,467	



2005年度第2四半期キャッシュ・フロー

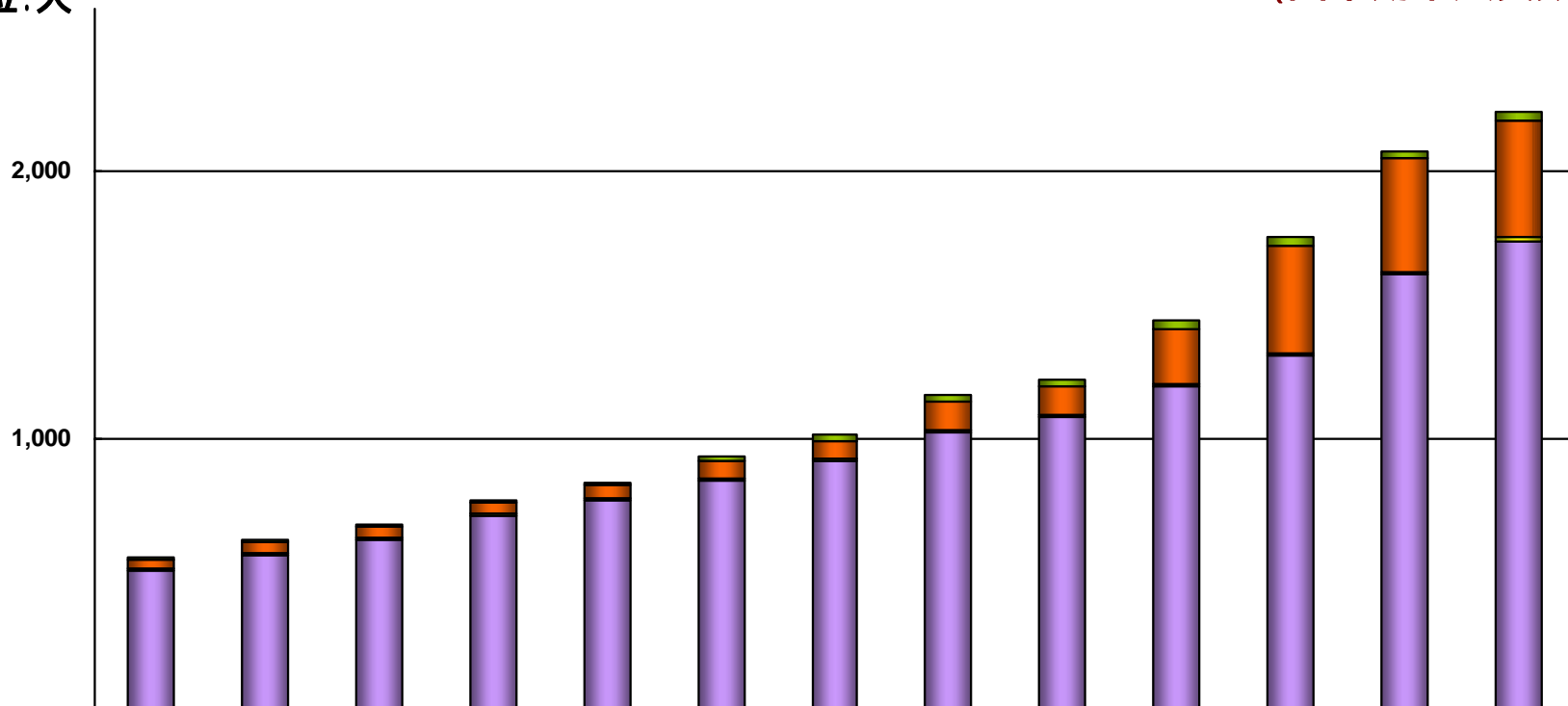
主な項目	2005年7-9月	主な増減要因	単位:百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,636		
税金等調整前四半期純利益	18,896	税引前四半期純利益の増加	
減価償却費	1,581		
持分法による投資損益	614		
売上債権の増加	-798	広告売上及び個人向け債権の増加	
仕入債務の減少	-152		
その他営業債権・債務	1,658	未払金の増加	
投資活動によるキャッシュ・フロー	-3,632		
有形固定資産の購入	-1,476	サーバー等の設備の取得	
無形固定資産の購入	-520	ソフトウェアの取得	
投資有価証券の取得・売却	-1,741	関連会社株式の取得	
差入保証金	-354		
財務活動によるキャッシュ・フロー	170		
短期借入・返済	-100		
新株式の発行による収入	158	ストックオプションの行使	
キャッシュ・フロー増加額	18,174		



役職員数の推移

単位:人

(四半期末人員数)



上記の子会社役員・従業員数はYahoo! JAPANとの兼任及び出向者を含んでいません





2005年度第2四半期のレビュー

■ 売上高・経常利益・四半期純利益共、見通しの範囲内となった

単位:百万円

(連結ベース)	2005年度第2四半期 (実績)	2005年度第2四半期 (見通し(2005/7/20時点))
売上高	41,140	39,500 ~ 42,500
経常利益	18,545	17,150 ~ 19,650
四半期純利益	11,143	10,150 ~ 11,750



2005年度第3四半期見通し

(連結ベース)

2005年度第3四半期の販管費は、顧客獲得費用、システム開発にかかる業務委託費等が増加するのに加え、新たに連結する子会社の連結調整勘定・販管費等が発生することにより、第2四半期に比較して26-31億円増加する見込み

単位:百万円

2005年10月21日現在 (連結ベース)	2004年度第3四半期 (実績)	2005年度第2四半期 (実績)	2005年度第3四半期 (見通し)
売上高	30,965	41,140	44,600 ~ 47,700
経常利益	15,466	18,545	18,700 ~ 21,150
四半期純利益	9,252	11,143	10,850 ~ 12,350

当グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績見通しについて信頼性の高い数値を算出することは極めて困難であると考えています。従いまして、当グループは四半期ごとに業績発表を行い併せて次四半期の業績見通しのみを公表することとしています



事業部別報告

TM



Yahoo! JAPAN 事業部概要

リスティング事業部	検索サービス、情報掲載サービス、地域情報サービス、 スポンサーサイトを含む
オークション事業部	個人間の商品の売買、法人による商品の競売等の場を提供。 決済手段の提供
Yahoo! BB 事業部	Yahoo! BB 顧客獲得業務、ISPサービス、 Yahoo!メール等の提供
ショッピング事業部	多彩で良質な店舗・商品が揃う オンライン・ショッピング・サイトを提供
メディア事業部	情報発信サービス:利用者が必要とするサービス・コンテンツを 有料・無料で提供
ビジネスソリューション(BS) 事業部	Yahoo! JAPANが培ってきたノウハウや技術を活かした 企業向けサービスの提供
全社共通・本社	Yahoo! JAPANのトップページ及び当グループの各種サービスに係る Yahoo!プレミアム等に伴う損益と本社の損益を合算



リスティング事業部

収益等

広告売上: スポンサーサイトにおける夏期休暇を見据えた旅行関連広告の増加、「Yahoo!不動産」のバナー広告の増加等により、広告売上は好調

ビジネスサービス売上: 「Yahoo!リクナビ」、「ビジネスエクスプレス」関連売上の増加等により、好調

パーソナルサービス売上: (株)アルプス社、(株)ブライダルネットの売上が増加

販管費: 業務委託費・貸倒引当金等が増加

検索:

2005年10月3日、「Yahoo!検索」をリニューアル。ロボット検索(YST)の結果を優先して表示することにより、多様化する利用者のニーズに対応。また、検索に特化した「Yahoo!検索」トップページを公開する等、検索サービス全般の機能強化を図った

情報掲載:

「Yahoo!不動産」コンテンツ拡充のための(株)いい生活への出資及び(株)クラシファイドとの提携、「ショットワークス」の対象地域の追加等、事業の拡大を図った

地域情報:

(株)アルプス社と共に、地域施設に関する最新情報を利用者にご投稿してもらう「地図更新情報募集」の実験運用を開始

サービス等

(百万円)	2005年度 第1四半期	2005年度 第2四半期
売上高	10,109	11,897
広告売上	6,795	8,102
ビジネスサービス売上	3,208	3,595
パーソナルサービス売上	105	198
その他	-	-
売上原価	222	341
売上総利益	9,886	11,556
販管費	2,179	2,652
営業利益	7,706	8,903
営業利益率	76.2%	74.8%



オークション事業部

広告売上:カテゴリスponsored広告を中心に販売を強化。2005年10月からはバリューコマース(株)の子会社を利用したスポンサーマッチの販売を開始

ビジネスサービス売上:新規ストア獲得は順調に推移し、ビジネスサービス売上もそれに伴い増加。

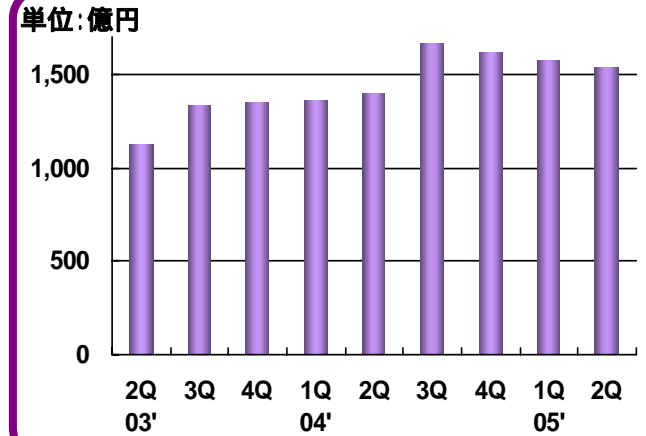
2005年9月末のストア数は4,458店(6月末比626店、16.3%増加)

パーソナルサービス売上:安全対策の強化を継続。

7 - 8月の夏期休暇の影響に加え、違法出品の削除等により取扱高が低迷。9月には回復したが、四半期ベースの取扱高は前四半期より減少

販管費:補償金・業務委託費等が増加

Yahoo!オークション 取扱高の推移



(百万円)	2005年度 第1四半期	2005年度 第2四半期
売上高	8,335	8,214
広告売上	504	578
ビジネスサービス売上	1,005	1,093
パーソナルサービス売上	6,825	6,541
その他	-	-
売上原価	9	9
売上総利益	8,326	8,204
販管費	3,123	3,527
営業利益	5,202	4,677
営業利益率	62.4%	56.9%

詐欺早期検知スキームの実施や違法出品削除チームの強化・増員等、「より一層安心して利用できるオークションサイト」構築のための施策を継続的に行った

入札体験できる「お試し版Yahoo!オークション」を公開する等、新規利用者の獲得施策を行った

収益等

サービス等



Yahoo! BB事業部

広告売上:「Yahoo!メール」のスーパーバナーの価格変更により、広告売上が増加
ビジネスサービス売上:新規顧客獲得が低調だったことにより、ビジネスサービス売上は減少
パーソナルサービス売上:2005年9月末の会員数は497.2万回線(6月末比8.3万回線、1.7%増加)となり、パーソナルサービス売上は堅調
販管費:販売促進費等が増加

収益等

Yahoo! BB会員向けの特典やメリットを訴求しつつ、会員以外にも楽しんでいただけるブロードバンドコンテンツを提供
「Yahoo!メール」においては、引き続き機能拡張・迷惑メール対策等に注力
「Yahoo!ジオシティーズ」において、アフィリエイトプログラムを開始
新規顧客獲得のため、「引越しキャンペーン」等を展開

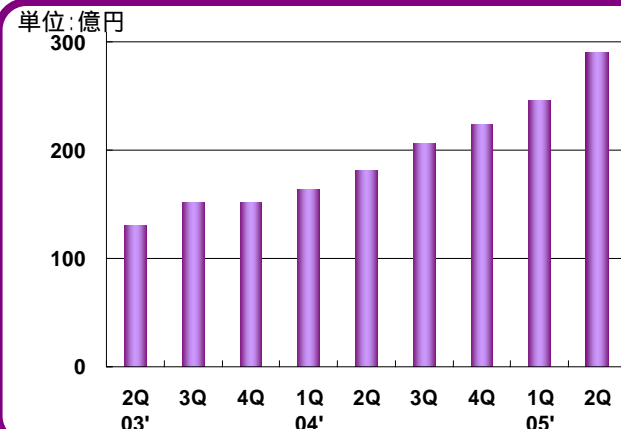
サービス等

(百万円)	2005年度 第1四半期	2005年度 第2四半期
売上高	4,620	4,808
広告売上	441	638
ビジネスサービス売上	1,567	1,436
パーソナルサービス売上	2,611	2,733
その他	-	-
売上原価	269	254
売上総利益	4,350	4,553
販管費	2,465	2,704
営業利益	1,885	1,849
営業利益率	40.8%	38.5%



ショッピング事業部

ショッピング事業 取扱高の推移



Yahoo!トラベル、セブンアンドワイ及びYahoo!チケットの取扱高が含まれています

(百万円)	2005年度 第1四半期	2005年度 第2四半期
売上高	4,226	4,379
広告売上	522	612
ビジネスサービス売上	842	1,024
パーソナルサービス売上	-	-
その他	2,862	2,742
売上原価	2,380	2,237
売上総利益	1,846	2,141
販管費	1,473	1,652
営業利益	372	489
営業利益率	8.8%	11.2%



広告売上:「Yahoo!トラベル」における広告が季節要因等により好調だったこと、「Yahoo!ビューティー」関連及びストアによる出稿が伸びたことにより、広告売上は順調に拡大

ビジネスサービス売上:「Yahoo!トラベル」は好調。「Yahoo!ショッピング」ストア数の増加に伴い、ストア売上も好調。2005年9月末のストア数は5,099店(6月末比834店、19.6%増加)

その他売上:セブンアンドワイ(株)において、収益性が向上。売上高は減少したが、営業利益は増加

販管費:業務委託費・人件費等が増加

Yahoo!ショッピング:代理店との協力体制の強化等により、ストア数は順調に増加。アフィリエイトプログラム及び「モバイル版 Yahoo!ショッピング」も順調

書籍等:収益性を重視し、確実に利益を生み出すよう商品販売における割引率等を調整

旅行:販促活動・特集企画等を通じて夏期休暇需要を取り込み、取扱高・件数を伸ばした

チケット:Yahoo! JAPAN独占・先行販売等の特別イベントがなかったため、前四半期に比較して取扱高は横ばい

収益等

サービス等



メディア事業部

広告売上: 季節要因によりナショナルクライアントからの出稿が減少したが、「Yahoo!スポーツ」「Yahoo!掲示板」「Yahoo!天気情報」における広告販売は堅調

ビジネスサービス売上: トップページからのリンクが奏効し、「Yahoo!保険」による収入が増加

パーソナルサービス売上: 「Yahoo!占い」「Yahoo!ファイナンスVIP倶楽部」等の有料コンテンツ販売は好調

販管費: 情報提供料・人件費等が増加

収益等

サービス等

- 「Yahoo!ミュージック サウンドステーション」の公開等、ブロードバンドサービスの拡大を継続
(サウンドステーションの10月16日時点での延べ視聴者数は730万人)
- 「Yahoo!掲示板」を全面リニューアル。まとめ読み、RSS等の新機能を追加
- 「Yahoo!テレビ」モバイル版を公開。
「Yahoo!天気情報」のモバイル版をリニューアル

(百万円)	2005年度 第1四半期	2005年度 第2四半期
売上高	3,916	4,143
広告売上	3,426	3,544
ビジネスサービス売上	132	176
パーソナルサービス売上	358	421
その他	-	-
売上原価	110	122
売上総利益	3,806	4,020
販管費	2,145	2,316
営業利益	1,661	1,704
営業利益率	42.4%	41.1%





ビジネスソリューション (BS) 事業部

収益等

広告売上: オンライン・マーケティング「DSP (デジタルセールスプロモーション)」を利用したキャンペーン等が低調で、2Qの広告売上は減少

ビジネスサービス売上: 「Yahoo!リサーチ」を中心に、季節要因によりビジネスサービス売上は横ばい

販管費: 業務委託費・人件費等が増加

Yahoo!ドメイン/Yahoo!ウェブホスティング:

より高品質のサービスを提供するため、システム開発に注力

Yahoo!リサーチ:

モニター募集を強化したことにより、モニター層が更に拡大 (PCモニター67.8万人、モバイルモニター7.2万人、合計75万人)

顧客基盤を拡大し、多様化する顧客ニーズに対応できる事業体制を構築することを目的に、(株)インフォプラントを子会社化

Yahoo!ポータルソリューション・その他:

2005年度第2四半期中、新規に2社と契約を締結

(百万円)	2005年度 第1四半期	2005年度 第2四半期
売上高	877	844
広告売上	83	39
ビジネスサービス売上	787	797
パーソナルサービス売上	6	8
その他	-	-
売上原価	349	350
売上総利益	528	493
販管費	652	642
営業利益	-124	-148
営業利益率	-14.2%	-17.6%



サービス等



全社共通事業

収益等

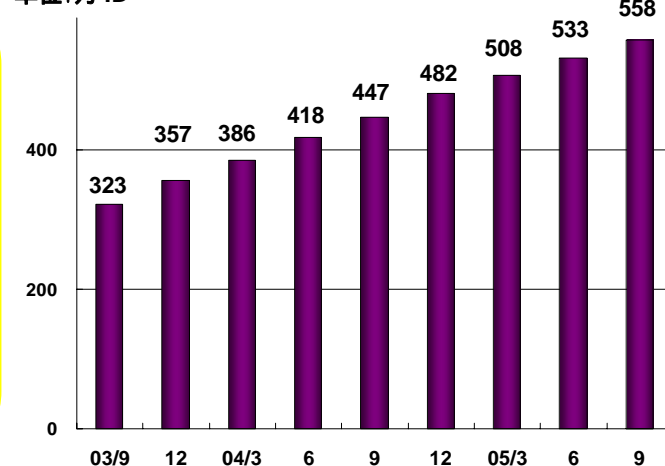
広告売上: 季節要因により、8月のトップページにおける「ブランドパネル」が低調。広告売上は前四半期に比較して、減少

パーソナルサービス売上: 2005年9月末のYahoo!プレミアム会員は558万人(6月末比25万人、4.7%増加)となり、パーソナルサービス売上は増加

販管費: 業務委託費・減価償却費等が増加

プレミアム会員数の推移 (月末)

単位: 万 ID



サービス等

- Yahoo!プレミアム会員限定の定常的なサービスを増やし、会員価値を増大 (フォト・ブリーフケースの保存容量を1GBに増量、会員限定占いの提供、自動車保険一括見積もりポイント2倍等)
- Yahoo!プレミアム会員の獲得及びリテンションを促進するための各種プロモーションの実施 (アフィリエイトプログラム・スポンサーサイトの活用、「鋼の錬金術師」テレビ版アニメ9話無料配信、新規登録キャンペーン等)

(百万円)	2005年度 第1四半期	2005年度 第2四半期
売上高	6,789	6,852
広告売上	2,308	2,164
ビジネスサービス売上	67	57
パーソナルサービス売上	4,413	4,630
その他	-	-0
売上原価	145	123
売上総利益	6,643	6,728
販管費	4,940	5,190
営業利益	1,703	1,537
営業利益率	25.1%	22.4%





Yahoo!モバイルの戦略

NO.1のユビキタス・インターネット・サービス・カンパニーとして、PC・携帯電話等様々なデバイスを通じてシームレスなサービスを提供する

常に利用者の利便性向上を最優先にする方針

現在Yahoo! JAPANが提供する約80のサービスの内、約50のサービスが携帯電話から利用可能。今後も対応サービスの幅をより広げていく

2006年に予定される“ナンバーポータビリティ”に向けた施策：キャリアを変更しても、モバイル・インターネットの利便性が損なわれないようにしていく

“コンテンツポータビリティ”サービス：「Yahoo!コンテンツストア」を開始(2005年10月)

「Yahoo!メール」の利用促進



Yahoo!モバイルの現状

Yahoo!モバイル

2005年9月データ

月間PV : 9.9億PV (総PVの3.3%)

ブックマーク(お気に入り)登録サイトランキングにてダントツNo.1 (ブックマーク率18.4%*)

*インプレス調べ

モバイル版 Yahoo!オークション = No.1モバイルオークションサイト

月間PV : 5.5億PV

月間取扱高(モバイル経由最終入札によるもの) : 約48億円

累計ユニーク入札者数(2005年1-9月) : 103万ID

モバイル版 Yahoo!ショッピング

「モバイル版 Yahoo!ショッピング」を2005年7月に開始。約2,000店舗、200万点の商品が携帯電話から購入可能

ヤフー(株)、(株)インデックス、(株)コネクテックテクノロジーズの3社がモバイルコマース専門の合弁会社“トライクル(株)”を2005年7月に設立。

モバイルプラットフォーム上にコミュニティサイトを展開し、消費者自身による情報をベースに、求められる商品を提供するコマースサービスを目指す

広告関連売上のまとめ

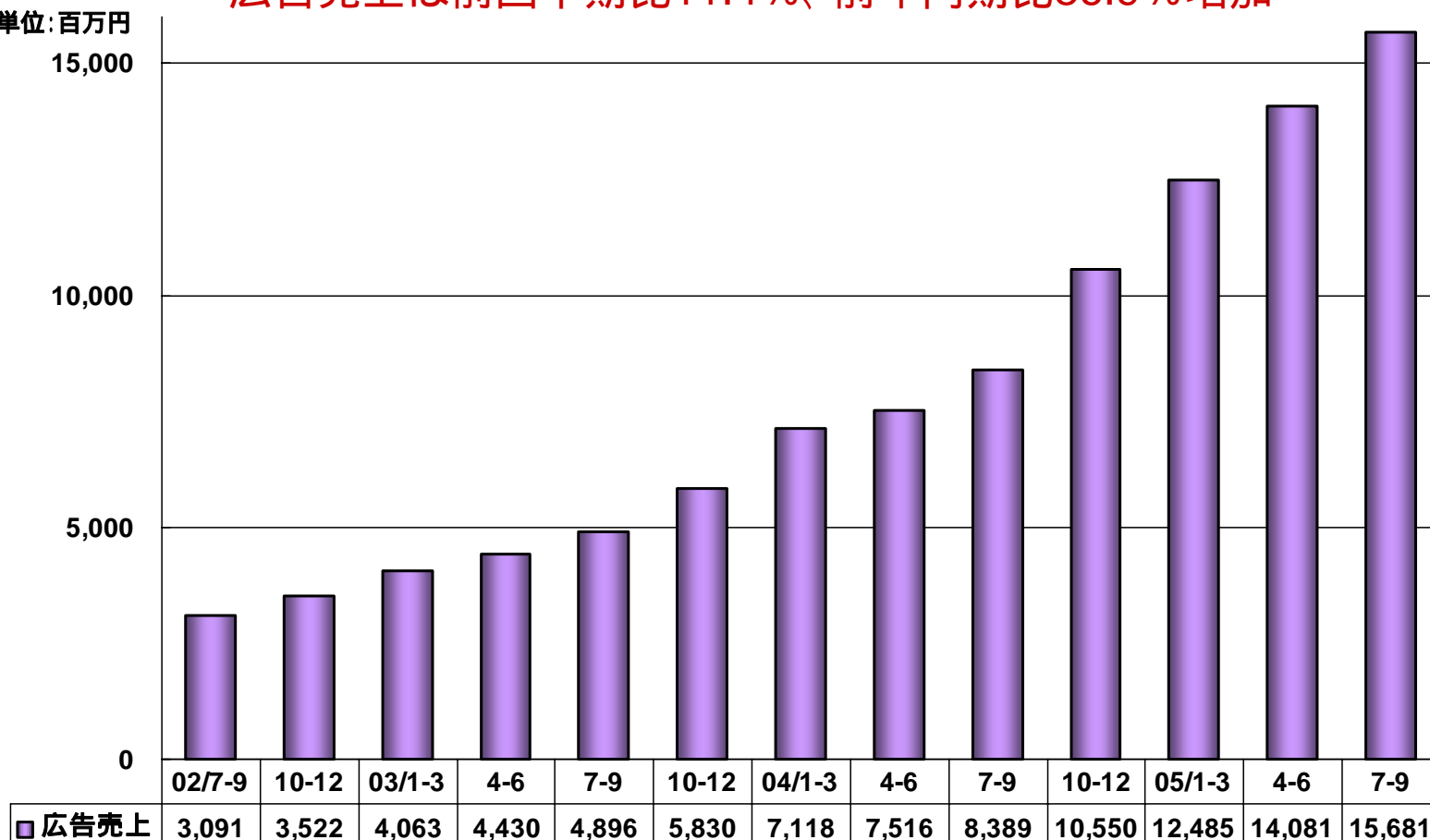




広告関連売上の推移

スポンサーサイト売上が好調に推移したこと、
夏枯れの時期であるにもかかわらずブランディング広告が堅調だったことにより、
広告売上は前四半期比11.4%、前年同期比86.9%増加

単位:百万円
15,000



■ 上記はスポンサーサイトを含んでいます

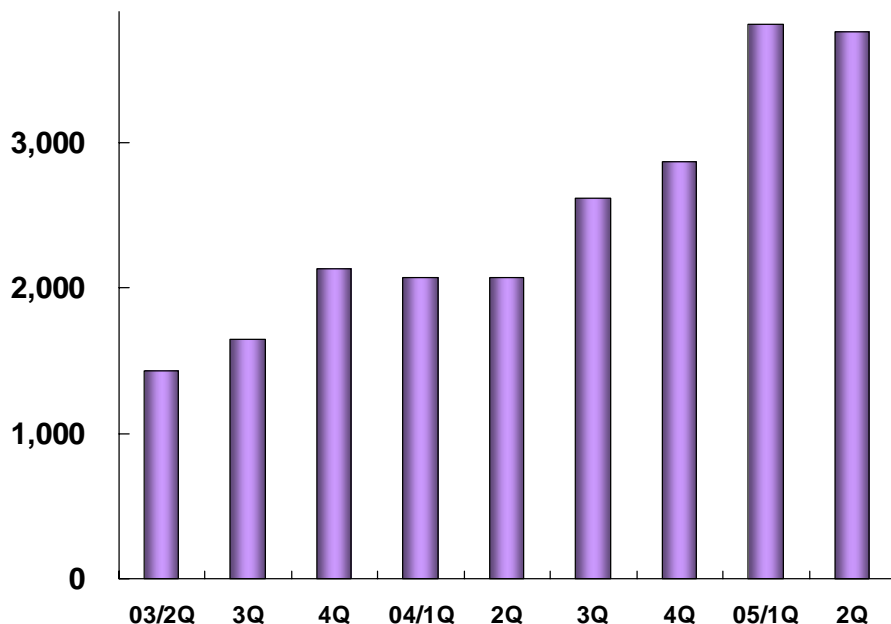


ナショナルクライアントの動向

ナショナルクライアントの社数は増加したが、
一社当たり出稿額は季節要因により減少

ナショナルクライアントからの出稿額： 3,817百万円(05/1Q) 3,765百万円(05/2Q)

単位:百万円



■ 上記はスポンサーサイトを含んでいません

ナショナルクライアント

- 日経広告研究所2003年
広告費用上位100社
- ビデオリサーチ テレビ広告統計
2004年広告出稿
上位100社(関東)50社(関西)
- MRS2004年新聞雑誌
広告費用上位各100社

に含まれる企業に、当グループ営業重点企業(大企業等)を加えたものを母数とする。
ここに含まれる企業に政党及び官公庁を加えた企業を当四半期のナショナルクライアント数とする



広告売上高の業界別シェア

広告売上高の増加額が大きかった業界

自動車・関連品(輸送用機器)
 不動産・建設
 エンターテインメント系ソフト

広告売上高の増加率が大きかった業界(*)

官公庁・団体
 エンターテインメント系ソフト
 自動車・関連品(輸送用機器)

	04/2Q	3Q	4Q	05/1Q	2Q
金融・保険・証券	19.9%	21.5%	20.5%	24.2%	21.5%
自動車・関連品(輸送用機器)	9.1%	8.0%	8.9%	8.6%	11.6%
不動産・建設	7.2%	7.0%	8.4%	7.2%	9.1%
各種人材サービス	9.9%	8.8%	8.7%	7.1%	7.1%
化粧品・トイレタリー	4.1%	5.0%	6.5%	6.3%	6.7%
飲料・嗜好品	4.1%	2.7%	5.7%	7.5%	4.9%
交通・レジャー	4.8%	6.0%	6.3%	4.5%	4.6%
コンピュータ・コンピュータ関連・事務機器	4.7%	5.8%	4.5%	5.2%	4.1%
エンターテインメント系ソフト	2.6%	2.4%	1.3%	2.5%	3.6%
インターネット情報サイト・メールサービス	4.5%	4.4%	2.9%	3.2%	3.4%
各種教育サービス・大学等	3.7%	3.0%	4.7%	2.7%	2.6%
食品	1.8%	2.3%	1.9%	2.0%	2.5%
移動体通信サービス	1.1%	0.7%	1.0%	1.7%	1.6%
官公庁・団体	1.2%	1.2%	2.1%	0.6%	1.6%
その他	21.3%	21.2%	16.6%	16.7%	15.1%

■ 上記はスポンサーサイトを含んでいません

(*) 「その他」に含まれる業界を除き、増加率の大きい順番で並べています



添付資料



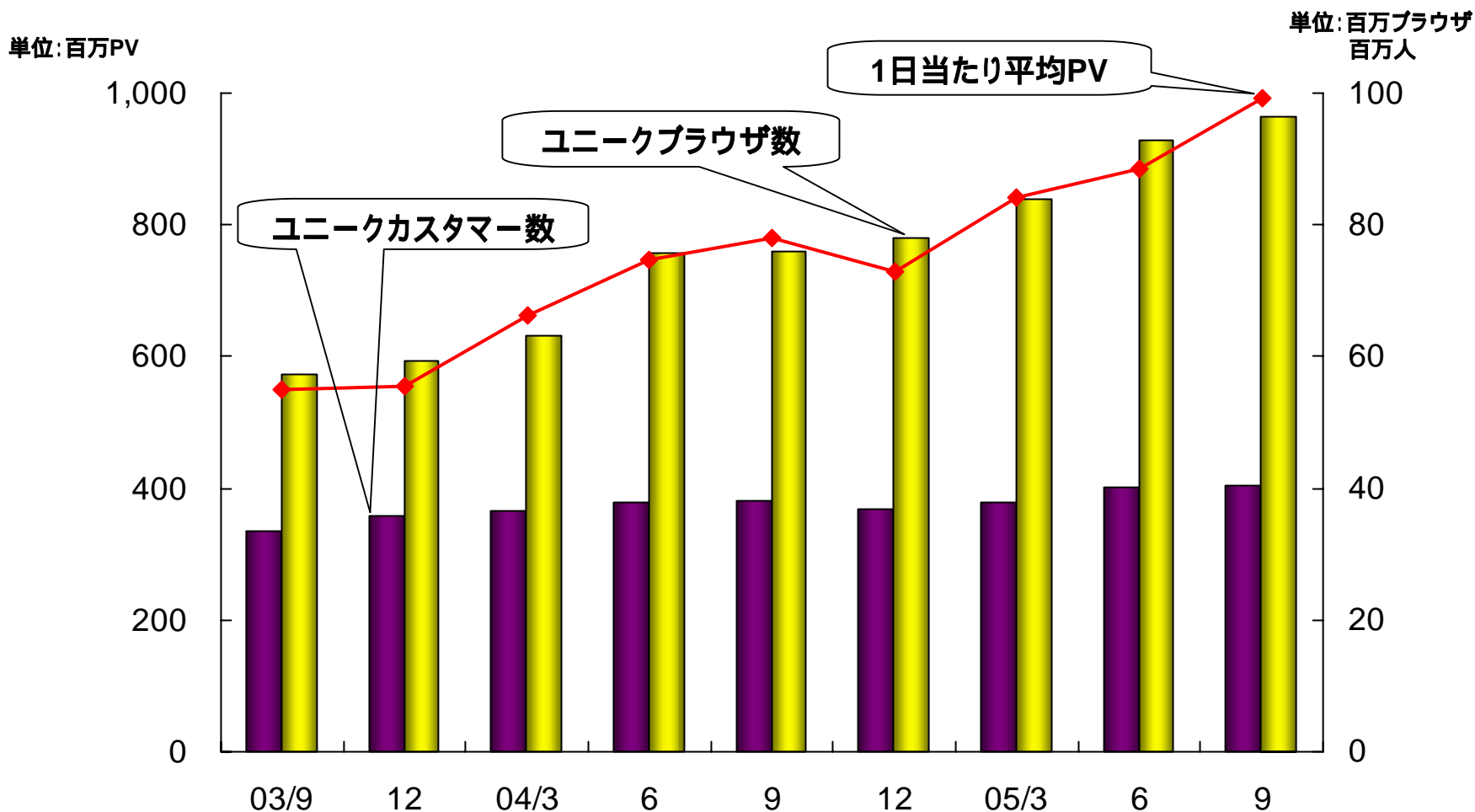


旧月次開示項目 2005年第2四半期データ

• 1日あたり平均取扱高	<u>2005年7-9月</u>	<u>2005年4-6月</u>
コマース(億円):	19.8	20.0
オークション(億円):	16.7	17.3
ショッピング(億円):	3.1	2.7
• Yahoo! BB接続回線数	<u>2005年9月末</u>	<u>2005年6月末</u>
総回線数(万回線):	497.2	488.9
Yahoo! JAPAN		
経由回線数(万回線):	117.6	118.1
• その他オークションデータ	<u>2005年7-9月</u>	<u>2005年4-6月</u>
平均落札額(円):	5,602	5,543
平均落札率(%):	34	37



Yahoo! JAPANページビュー・利用者数等の推移



• ユニークブラウザ数: 当グループサービスが閲覧されたブラウザ数を集計

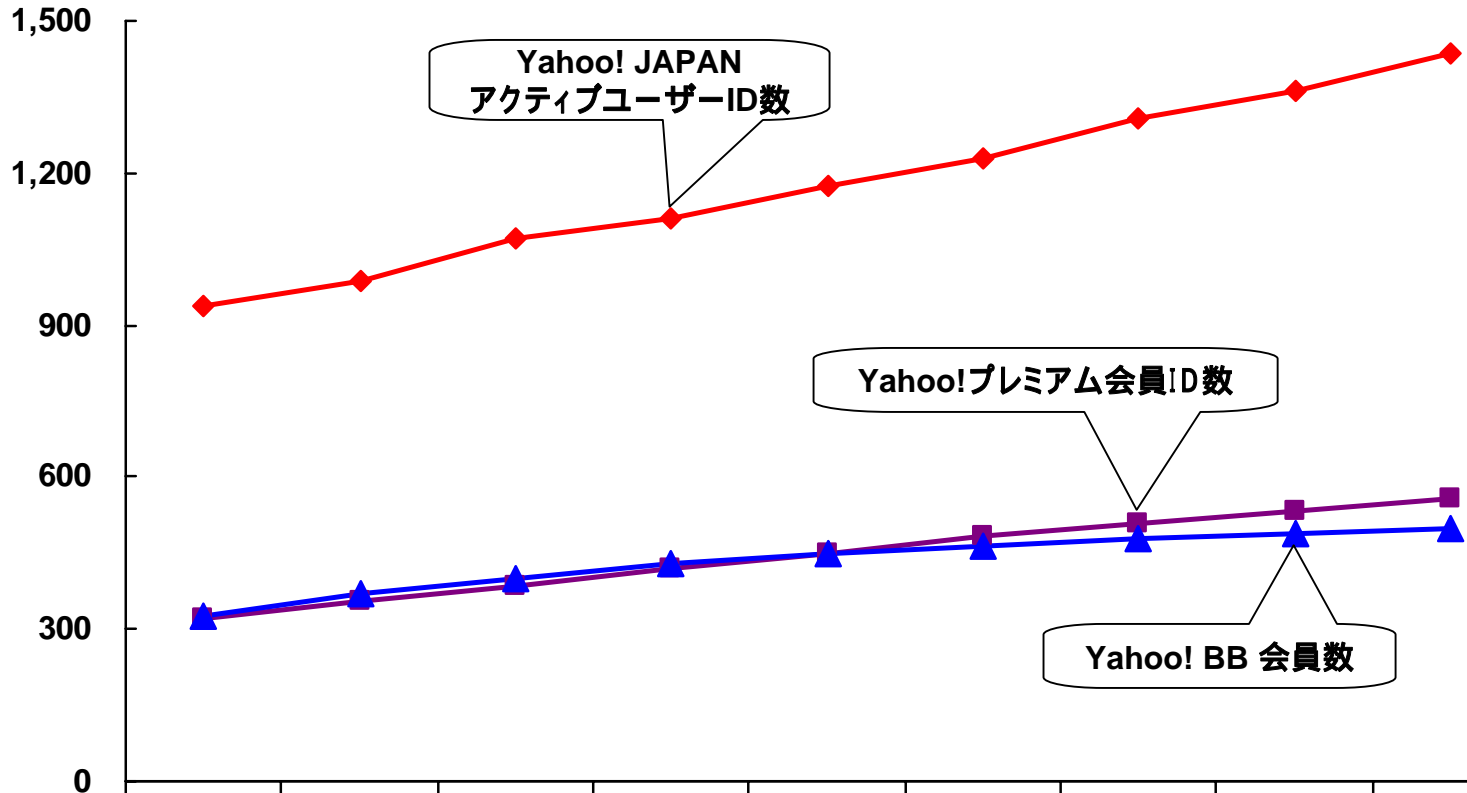
• Nielsen/NetRatings「NetView AMS JP」における家庭及び職場からの視聴率データとNetRatings Japan「インターネット基礎調査」をもとに、Yahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出

(当社/ネットレイティングス(株)調べ)



Yahoo! JAPAN 利用者数の推移

単位:万(ID、回線)

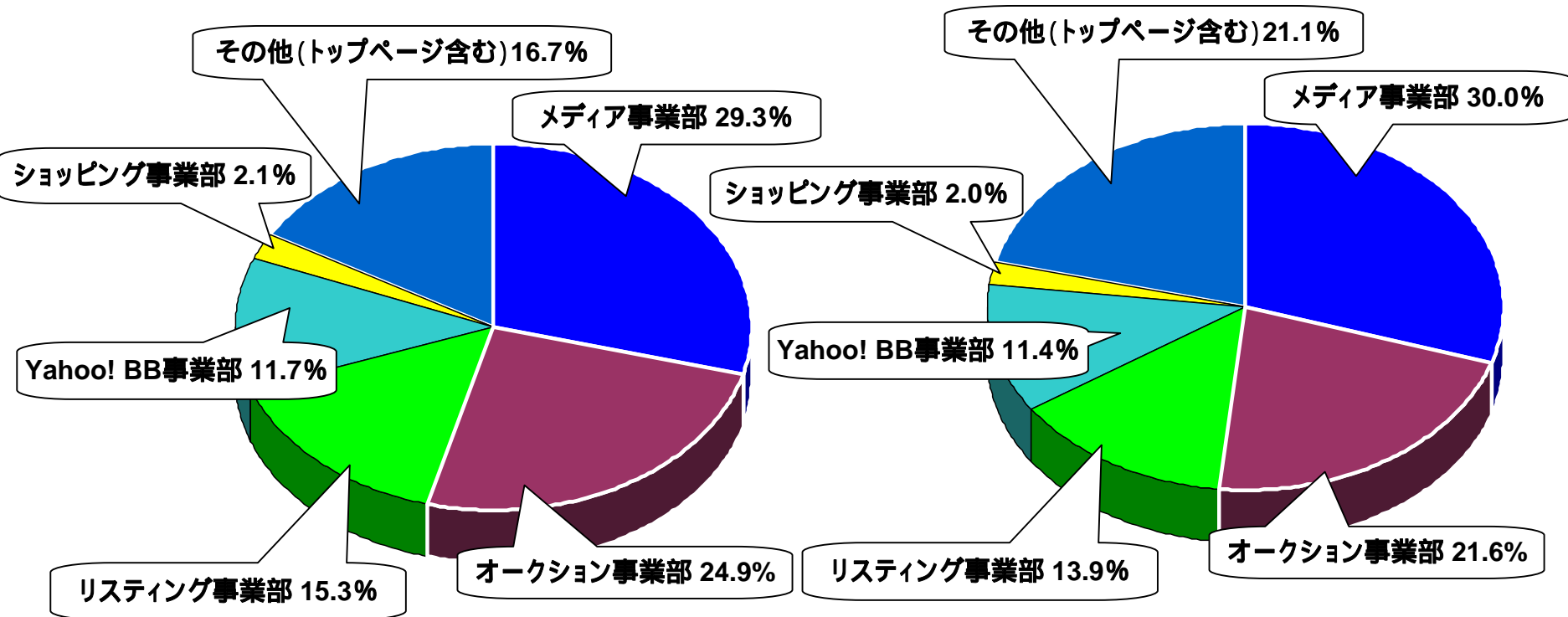


	03/9	12	04/3	6	9	12	05/3	6	9
◆ アクティブユーザーID	938	985	1,069	1,112	1,176	1,231	1,310	1,360	1,436
■ Yahoo!プレミアム会員ID	323	357	386	418	447	482	508	533	558
▲ Yahoo! BB会員	325	369	400	428	449	466	478	489	497

*アクティブユーザーID数 = 各月中にログインしたYahoo! JAPAN ID数



月間ページビュー構成比(連結ベース)



合計 265.3億PV

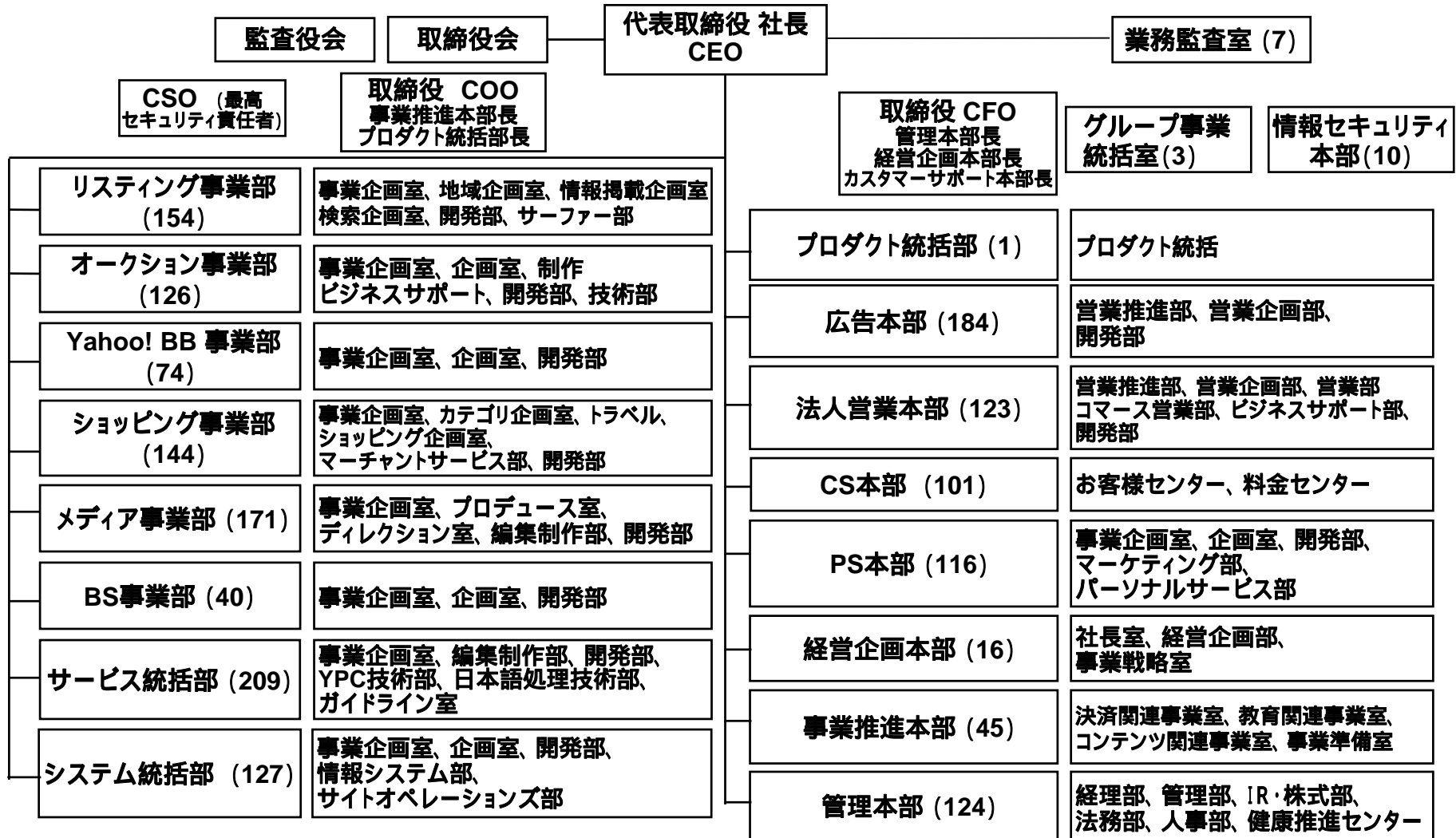
2005年6月

合計 297.9億PV

2005年9月



Yahoo! JAPAN 組織図



計1,776名 (2005年10月1日現在)



2005年度第2四半期 主要広告主

■ 金融・保険・証券

アイフル
オリックス・クレジット
GEコンシューマー・ファイナンス

■ 自動車・関連品

ガリバーインターナショナル
トヨタ自動車

■ 不動産・建設

大東建託
リクルート

■ 各種人材サービス

エン・ジャパン
毎日コミュニケーションズ

■ 化粧品・トイレタリー

オルビス
資生堂
ディーエイチシー
ファンケル

■ 飲料・嗜好品

アサヒビール
キリンビール
サントリー

■ 交通・レジャー

オリエンタルランド
日本航空

■ コンピュータ・コンピュータ関連・事務機器

デル
日本ヒューレット・パカード

■ エンターテインメント系ソフト

アップルコンピュータ
ワーナーエンターテインメントジャパン

■ インターネット情報サイト・メールサービス

イーブリッジ
カービュー

- 上記はスポンサーサイトを含んでいません
- 上記は広告内容により分類しています
- 各業界における広告主の記載は社名の五十音順になっています



当グループのWeb上のIR情報は、以下のURLをご参照ください。

<http://ir.yahoo.co.jp/>